全国障害者問題研究会(全障研)第54回全国大会in北海道(2020.9.12-13 旭川)　プレ企画

全国障害者問題研究会北海道支部

第41回　支部学習会　開催要項

1年後に旭川市にて開催する「全国障害者問題研究会第54回全国大会in北海道」のプレ企画として、全障研北海道支部第41回支部学習会を開催いたします。今回は、映画鑑賞団体全国連絡会議「全国映画の仲間学習交流集会」との共同開催として、1日目(9月14日)には狸小路にある映画館「札幌プラザ２・５」にて『こんな夜更けにバナナかよ』の上映と前田哲監督・二通諭さんの対談。2日目(9月15日)は会場を札幌学院大学に移し、細渕富夫さんによる講演と分科会等を予定しています。

　今年は、養護学校義務制から40年の節目です。障害のある人たちの教育と福祉のこれまでを振り返りながら、今後を展望する機会にしたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしております。(全障研北海道支部事務局)

◇主催：全国障害者問題研究会北海道支部 ◇共催：札幌映画サークル

◇後援：北海道　北海道教育委員会　社会福祉法人北海道社会福祉協議会

（含申請中）

◇日時　**2019年9月14日（土）・15日(日)**

◇会場・内容

■1日目：9月14日（土）　会場　**札幌プラザ２・５**

**（札幌市中央区南2条西5丁目狸小路商店街）**

　 映画『こんな夜更けにバナナかよ』の上映と関係者トークセッション

出演:大泉洋　高畑充希　三浦春馬ほか

監督:前田哲　脚本:橋本裕志　音楽:富貴晴美

原作:渡辺一史『こんな夜更けにバナナかよ

筋ジス・鹿野靖明とボランティアたち』

〈ストーリー〉札幌の医学生・田中〈三浦春馬〉はボランティアとして、身体が不自由な鹿野〈大泉洋〉と知り合う。筋肉が徐々に衰える難病・筋ジストロフィーを12歳の時に発症した鹿野は、いつも王様のようなワガママぶりで周囲を振り回してばかりいたが、どこか憎めない愛される存在だった。ある日、新人ボランティアの美咲〈高畑充希〉に恋心を抱いた鹿野は、ラブレターの代筆を田中に依頼する。しかし、実は美咲は田中と付き合っていて…。



Ⓒ2018「こんな夜更けにバナナかよ愛しき実話」

製作委員会

10:00　開場　  
10:30〜12:30　「こんな夜更けにバナナかよ」1回目上映  
12:30〜13:00　二通諭シネマトーク

「映画の中の障害者は今日も時代の先頭に立つ」  
13:30～　　　　全国映連2019映画の仲間交流集会札幌フェスティバル

14:00〜16:00　「こんな夜更けにバナナかよ」2回目上映  
16:15〜17:30　トークショー：前田哲監督＆二通諭

「映画でなにを表現するのか－こんな時代だからこそ」

《映画監督》前田　哲さん

撮影所で大道具のバイトから、セット付き、美術助手を経た後、フリーの助監督として伊丹十三、滝田洋二郎、崔洋一、阪本順治、松岡錠司、周防正行監督らの作品に携わる。1998年に相米慎二監督のもと、ＣＭから生まれたオムニバス映画「ポッキー坂恋物語・かわいいひと」で劇場映画デビュー。主な映画作品は、「パコダテ人」（02）、「ブタがいた教室」（08）、「猿ロック」（09）、「極道めし」（11）、「王様とボク」（12）、「こんな夜更けにバナナかよ　愛しき実話」（18）、初のドキュメンタリー映画「ぼくの好きな先生」（19）など。

■2日目：9月15日（日）　会場　**札幌学院大学**

**（江別市文京台11番地）**

　　 細渕富夫氏による記念講演・分科会

09:00～10:00　受付

10:00～12:00　記念講演

「いのち・発達を保障するということ

―障害の重い子どもたちから学ぶ」

細 渕 富 夫 氏　(埼玉大学教授、全障研埼玉支部長)

障害の重い子どもたちのいのちと発達を保障する取り組みは、必然的に社会のあり方を鋭く問うものにならざるを得ません。地域社会の構成員として、地域のなかで、その子なりの社会参加を実現していくために、必要な教育的はたらきかけは何か、そして社会へのはたらきかけは何か。細渕さんのお話から、皆さんと一緒に考える機会にしたいと思います。

12:00～13:00　休憩

13:00～16:00　分科会

**□第1分科会　乳幼児期の保育・療育**

**共同研究者　小渕隆司(北海道教育大学)、藤野友紀(札幌学院大学)**

保育実践レポートの報告・討議の後、小渕隆司さんと藤野友紀さんによるミニ講座を行います。障害をもつ子ども、発達や年齢の違いなど、多様な子どもたちが集団の中で育ち合う保育について深めましょう。さらに、それらを保護者と共有しながら、保護者とつながり、丁寧なかかわりを必要とする子どもたちの保育・子育てを考えましょう。

**□第2分科会　学齢期の教育と福祉**

**共同研究者　佐藤 満(札幌学院大学)、小野川文子(北海道教育大学)**

特別支援教育には、支援が必要な児童生徒が多く学んでいます。障害の程度だけでなく、支援の内容も様々です。その児童生徒一人一人の毎日を楽しく、輝きもあるものにしようと保護者も先生も努力を続けています。

笑顔や明るい声が教室に響き、毎日が充実したものとなるには、何をすれば良いのでしょうか。どのように児童生徒と向き合うと良いのでしょうか。励まし、励まされて教室での一日が終わるとき、明日もまた、児童生徒の笑顔に出会いたいと思います。

困難なことも沢山あります。でも、学習会では笑顔で皆さんをお待ちしています。一緒に語り合いましょう。

**□第3分科会　青年・成人期の福祉と生活・労働**

**共同研究者　北村典幸(あかしあ労働福祉センター、旭川大学)**

**助　言　者　細渕富夫(埼玉大学)**

卒業後の日中活動の場における労働と発達保障の実践の交流や、グループホームなど生活の場での生活支援のとりくみについて深めます。『みんなのねがい』2019年４月～９月で連載された「北の大地の仲間たち・2019」の執筆者からのレポートと、同じく『みんなのねがい』連載中の「いのち・発達を保障するということ」でお馴染みの細渕富夫先生を助言者に迎え、とくに障害の重い人たちの実践について交流します。

**□第4分科会　発達障害者の発達と教育**

**共同研究者　二通 諭(札幌学院大学)、戸田竜也（北海道教育大学）**

実践報告や問題提起をふまえて、発達障害の教育的課題や社会的課題、さらに「こんなときどうすべきか？」という実践的な課題について話し合います。

成果だけでなく、困っていること、悩んでいることなどを出し合い、一歩先の課題を考えていきます。

16:00　閉会

◇参加費

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 参加する日 | 全障研会員 | 非会員 | 学生・子ども・障害者 |
| 9月14日(土) | ￥1,100 | ￥1,300 | ￥800 |
| 9月15日(日) | ￥800 | ￥1,000 | ￥500 |

＊参加費振込先

①郵便振替　02720－7－16858　全国障害者問題研究会北海道支部

②銀行振込　北海道銀行花川支店（普）0030870

全国障害者問題研究会北海道支部　二通　諭（につうさとし）

＊参加費は、当日、各会場の受付でもお支払いいただけます。

全国障害者問題研究会（全障研）入会について

年会費\3,000円で、「全障研北海道支部会報」年6回、「全障研しんぶん」年12回、各種研修案内がお手元に届きます。また、全障研主催の学習会の参加費が割引となります。参加申し込み時に入会の方は、今回から会員料金で参加できます。ぜひ、入会をご検討ください。

◇参加申し込み・お問い合わせ

別紙「参加申込書」の必要事項を記入の上、FAXまたはE-mailにてお申し込み下さい。お問い合わせもFAXまたはE-mailでお願いします。

FAX：0154-64-7061

E-mail：zensyoken54@gmail.com

　　申込み締切：９月6日（金） ＊介助希望有りの方は８月30日（金）

詳細は、今後ホームページ(https://do40.webnode.jp/)や、全障研北海道支部

フェィスブック等で発信していきます。

多くの皆さんのご参加をお待ちしております!!

全国障害者問題研究会北海道支部第41回支部学習会

参加申込書

１　お名前、連絡先等をご記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな |  |
| お名前 |  |
| ご住所 | （自宅・職場） |
| 電話番号 | （自宅・携帯電話・職場） |
| FAX番号または  メールアドレス | （自宅・携帯電話・職場） |
| 全障研会員  （○をつける） | 全障研の会員である　　会員ではない　今回入会したい |
| お立場  （○をつける） | 当事者　　保護者　　福祉　　保育　　教育 医療  療育　　学生 その他（　　　　　　　　　　　 　　） |
| 所属 |  |
| 介助希望の有無  （○をつける） | なし  あり　→　移動介助　身辺介護　要約筆記　手話通訳  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　 　　） |

２　参加を希望するすべてに○をつけてください。

（　　）9/14（土）映画・トークショー

（　　）9/15（日）午前　記念講演 　　（　　）9/15（日）午後 分科会

３　9/15（日）分科会に参加される方は、参加希望の分科会を１つ選んで○をつけてください。

（　　）第１分科会（　　）第２分科会（　　）第３分科会（　　）第４分科会